

## (東海市)

市町村の 基本情報	学校数	小学校 12 校、中学校 6 校		
	地域学校協働活動推進員等の配置状況	統括的な地域学校協働活動推進員	- 人	
		地域学校協働活動推進員	4 人	
	CS 及び地域学校協働本部設置状況	統括コーディネーター	- 人	
		地域コーディネーター	4 人	
	CS 及び地域学校協働本部設置状況	CS を導入している学校数	小 1 校	中 1 校
地域学校協働本部がカバーしている学校数		小 0 校	中 0 校	



### (活動の実際)

<三ツ池小学校地域学校協働本部>

#### (目的)

地域学校協働活動推進員がボランティア活動の運営等について学校及び地域住民とのつなぎ役として、地域全体で子供たちの学びや成長を支えることを目的として活動している。

#### (活動内容)

- ・環境整備事業（校地内の草刈り トイレの清掃 エアコンのフィルター清掃 愛校作業補助等）  
保護者、地域住民が校内の環境整備を行う。
- ・学習支援事業（マシン授業補助）  
保護者・地域住民が学校授業の補助として参加する。

#### (活動で意識していること)

- ・保護者・地域住民に広く参加してもらえるよう、家庭の予定に合わせた融通が利きやすい募集方法を意識している。
- ・活動時間中や休み時間等における児童との会話や挨拶を通じた関わりを大切にしている。

### (◎成果と●課題)

- ◎子供たちの地域の方への感謝の気持ちを育むとともに、地域の方が子供たちの学校生活の様子を肌で感じることができる機会となっている。
- ◎地域の人材を活用できるため教職員が学校教育に専念できる時間の増加につながる。
- 実証実験中であり、地域学校協働活動推進員が行う活動調整等の場面において、教頭や校務主任のフォローが必要不可欠であるため、推進員への円滑な業務移行の促進が課題である。
- 地域学校協働活動の趣旨等を地域にも浸透させるため、活動拠点を活かした周知・啓発に引き続き取り組んでいく必要がある。
- 将来的に他の学校へ導入を進めていくにあたり、各学校の地域学校協働活動を統括する者として、統括コーディネーターを設置する必要がある。

### (関係者の声)

- ・2年目となり、昨年度よりも地域学校協働活動推進員の取組が円滑になってきている。草刈りやトイレ掃除など、普段できないようなことを行っていただいているので、とても助かっている。(教職員)
- ・平日のボランティア参加者を増やしていくために、学校行事と同日に行うなど、方策を考えていきたい。(推進員、教職員)